

# No. 1524

## 春

3月23日関東地方を中心に襲った突然の大雪。これは低気圧が台風並みにまで発達したもので首都圏の交通網は大混乱。ここ千葉県の中山競馬場も午後から降り出した雪のため8レース以下。中止となり競馬ファンをがっかりさせました。しかし「春の嵐」の去った翌日は上天気。雪の消えた地面から春の花が咲きみだれジョギングする人達で公園も明るさで一杯です。

横浜港には2年ぶりに英国の豪華客船「クイーン・エリザベス2」が入港。7万6千トンの優雅な船体を誇るかのように大さん橋に横づけされていました。

空に陸に海に春の観光シーズンの始まりのようです。

# 21世紀に向けて

## — 新交通システム —

名古屋市民の足は、市バスと地下鉄にたよっています。

市バスは1日60万人の利用客があり、朝は大変なラッシュ。街はマイカーであふれ、思ふ様に走れないのが現状です。

こうした中で造られたのが中央走行方式の基幹バスです。これは地下鉄に変わるもので、都市の中の新交通システムとして各方面から注目を集めています、

いまでは、全国のモデル都市に指定されるまでになっています。

名古屋市では21世紀に向けて、基幹バスに代わる「ガイドウエーバス」の導入が考えられています。このガイドウエーバスは基幹バスの時速19キロに比べ30キロと地下鉄並みの速さで走れるとあって早期の実現が待たれています。